

「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。  
 (メール) tohonbukenkouro@smile.odn.ne.jp  
 ホームページ  
<http://www.kenkouro.com/>

# 建交労 づとうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所  
 全日本建設交運一般労働組合東京都本部  
 〒135-0048  
 江東区門前仲町1-20-3  
 東京建設自労会館7階  
 電話 03 (3820)8644(代)  
 fax. 03 (3820)8646  
 編集発行人 松田 隆浩  
 1部15円組合費に含まれる(〒60円)

## 建交労東京都本部 第30回委員会 開催

2月2日東京トラック健保会館にて、第30回都本部委員会を開催しました。来賓を含め全体で39名の参加でした。石塚副委員長が、12月1日に急逝した遠藤書記長に哀悼の言葉を表し、全員で黙とうを捧げた後、議長と大会役員を選出しました。つづいて清水副委員長が、情勢の特徴と運動方針案のポイントについて、判りやすく説明をしました。都本部委員会から『日本経団連の「提言」にみる「労使自治」論の検討』と題した講演をいただきました。「労働基準関係法制研究会報告」でとりまとめが出ると、これに基づく労基法改正論が出てくる。内容的に根本を揺るがす大改正になる可能性があり注意が必要。多数組合との

合意によるので、少数組合の権利の軽視となり、労働基準の最低限を外すことよって、労働者保護が通用しなくなる恐れがあると強調しました。また、本来議論されるべきことが議論されていないとして、①労働基準行政の充実、②正規・非正規の格差の是正、③労働契約における白地性の是正、④包括的かつ実効的なハラスメント規制の創設を挙げました。要するに、日本経団連は、「現状の労働法の職場の実情に合わないの、企業内労組と企業との労使自治で自由に決定できる制度、そして企業内労組がない職場には企業内労組の機能を代替する従業員代表との間で企業が労使自治できるように制度を創ってほしい」と政府に

求めたという事だ。「労使自治」という場合に、過半数企業内組合を特別視し、あるいは過半数代表に特別な権限を与えることで、労働組合全体を軽視することにならないか、と批判しました。最後に、「報告書」も「提言」も、労働三権の意義や労働組合の重要性は述べている。「労使自治」の主役として労働組合が位置付けられることが重要ではないかとまとめました。次に松田委員長が経過報告・運動方針の提案を行いました。10月9日トラックの日行動、生公連定期総会と担い手三法の改正、11・7中央行動とゼネコン要請、建設・関連部会の宣伝行動、女性部の憲法カフェ、秋の労働局交渉、25春闘討論集会と10万人アンケート運動などを紹介しました。

運動方針としては、物価高騰と「戦争する国づくり」のもと、東京都本部が多数組織しているエッセンシャルワーカーの待遇改善に全力を捧げること、じん肺の根絶、高齢者の仕事確保、学童保育の賃金・雇用の確保、建設産別の4週8閉所、トラックの生活向上と社会的地位の向上、JRやバスでの職場の民主化・安全安心な労働条件、メンタルヘルス問題とハラスメント防止などを強調しました。建交労東京学校など学習の課題、共済を軸とした緩やかな労働者の組織化にもふれました。財政関係提案、書記局業務についての提案の後、質疑・討論に4名が発言し、まとめと採択が行われました。松崎常任が春闘宣言を提案し確認され、石塚副委員長の閉会あいさつと松田委員長の団結がんばろうで、閉会となりました。

【執行委員長 松田 隆浩】  
 「すべての労働者の大幅賃上げ・底上げ、労働時間短縮の実現、労務費の価格転嫁も強め、最低賃金全国一律1500円、東京は必ず1700円!」  
 「ジェンダー平等実現、核兵器禁止条約に批准し、一日も早い被災地復興を」をテーマに、国民春闘共闘委員会・東京春闘共闘委員会・東京春闘共闘委員会は、中野ゼロホールで決起集会を開催しました。矢吹義則「物価高騰が深刻な中、賃上げは待ったなしの状況。石破首相は国民生活を改善する、中小企業が価格転嫁出来るような政策を打ち出すべき。労働者の7割が働く中小企業での賃上げ無しに経済発展もあり得ない。仲間を増やし命と人権を守りたいを共に頑張ろう」と訴えました。



方針提起 松田執行委員長



講師 笹山 尚人 弁護士 (都本部顧問)



25春闘勝利を目指し団結して頑張ろう!

10%以上の賃上げを 国民春闘共闘委員会  
 ・東京春闘共闘会議 1・30 25春闘決起集会  
 「すべての労働者の大幅賃上げ・底上げ、労働時間短縮の実現、労務費の価格転嫁も強め、最低賃金全国一律1500円、東京は必ず1700円!」  
 「ジェンダー平等実現、核兵器禁止条約に批准し、一日も早い被災地復興を」をテーマに、国民春闘共闘委員会・東京春闘共闘委員会・東京春闘共闘委員会は、中野ゼロホールで決起集会を開催しました。

**書記局正社員募集**  
 労働組合運動に意欲のある方  
 募集資格 : 35歳位まで(キャリア形成のため)  
 仕事内容 : 経理・総務  
 待遇 : 当社規定による・社保完備  
 応募 : 電話連絡の上、履歴書(写真貼付)を東京都本部までお送り下さい  
 詳細は東京都本部までお電話ください  
 03-3820-8644 (平日9時半~17時半)



中野ゼロホールにて開催されました



質疑・討論



開会挨拶 石塚副委員長

神田支部

吉田 亮太さん



神田支部の春闘要求と組織拡大について。全社統一

要求として、頭打ちとなる年齢給を廃止し基準内賃金に組み入れることで賃上げや残業代単価の上昇が見込まれるため、要求したい。制度要求として年間休日の増加や、ガソリン代高騰による自動車通勤手当の増額に対し職場オルグでの聞き取りで強い要望があるため要求する。都市手当が首都圏近郊と地方に格差があるため、地方の底上げを目指す。2月8日の定例委員会

鉄道東京地本

井上 敏さん



1月に首都圏で旗開きを開催した。2月に東日本代表

者会議を開催。25春闘は非正規労働者の労働条件改善を柱にする。アクセス会社からパート労働者の定年を提案され、高齢者の病気や労災を理由にしているが、緊急の申し入れを行った。今後団交で協議する。JR東日本では新年の社長挨拶で人事・賃金制度の改正や経営パートナーの社友会について触れた。このような挨拶は今までない。本日の学習会、労基法を無きものにする経団連の提起についてJR東日本では社友会を労働者代表としての対象にしていく可能性がある。貨物機関士で鉄道本部委員長が病で倒れた。励ましも含め3月13日(木) 13時JR貨物本社前宣伝行動に例年以上の結集をお願いします。

三多摩支部町田学童保育分会 赤澤 かおりさん



町田市が地区ごとの小学校統廃合を計画・実施している。1小学校区1学童で運営しているため、必然的に学童も統廃合の対象となる見込み。ただ統廃合についての学童の情報が

現場においてこない。指定管理者制度のもと直接雇用は難しい現状がある。町田地区労さんの自治体キャラバンなどを通じて町田市に対し、子どもにとって安全・安心の施設整備や職員の雇用・労働条件の維持などについて要望書を提出した。今年の4月(来年度)から自分達の事業所が統廃合の対象となつている地区がある。地区労さんなどと協力して統廃合について町田市の情報を注視していきたい。今後署名活動など取り進む際はご協力をよろしくお願いします。

建築設計支部 宇津井 よりかさん



東京女性部は2月8日に大会を開き、東女性部ニュー

ス2月号で昨年11月に大阪で開かれた建交労全国女性部第25回定期大会を紹介した。「大阪社会保障推進協議会の寺内順子事務局長を講師に招き学習会を開催した。愛知保育パート支部からは名古屋市が私立保育園で会計年度任用職員として働く1800人のうち1200人を解雇して新たな職員を公募する問題について報告があった。シングルマザーが雇い止めされたらどうやって子どもを養えばいいのかなど切実な声が出された。」

三多摩支部第50回定期大会 三多摩地区協議会第23回定期総会

2024年12月22日(日)

三多摩支部は第50回定期大会を、三多摩地区協議会第23回の定期総会を、三多摩労連2階会議室にて開催しました。三多摩支部・三多摩地区協議会、バス、生コン、学童、競走、高齢者など、多業種の仲間が構成されています。大会議長は、八王子地域労組分会書記長で東京労働者学習協会の千葉光常任幹事が務めました。町田学童保育分会では、町田市が発表した2040年までに現在の小中学校の数を3分の2に統廃合するという計画に連動して学童保育

事業所も縮小されることについて、保育の質の低下や雇用の確保が課題となっております。競走分会では、立川競輪場の建替え計画に伴い、非正規労働者の雇用や労働条件の維持が課題となっております。また、バス関連支部(京王新労組)では、三多摩労連や三多摩春闘共闘に都本部を代表して結集しながら、引き続き大手企業における労働条件を勝ち取るためのたたかいを続けています。いずれの組織の課題も、情報収集と共有を大切に、署名活動など支部や地区協議会を揚げ

て支援することを確認しました。三多摩支部執行委員長・斉藤芳和(三多摩トランスポート分会)

書記長・会計担当：小池亨子(八王子学童保育分会) 三多摩地区協議会議長：佐々木仁(バス関連支部(京王新労組))

【都本部執行委員 笹原和樹】



三多摩支部 団結して頑張ろう!

25春闘勝利を目指して! 建交労第26回中央委員会開催

建交労中央本部は「全組合員参加で賃金闘争を展開しよう、各地でともに闘う仲間を増やそう」共同の力で核兵器のない、平和な社会を実現しよう」をスローガンに、25春闘の方針を決定する第26回委員会を台東区民会館で開催しました。開会挨拶をした足立浩中央執行委員長は「歯止めのない物価高騰による日常生活の困窮は、労働者・国民生活を苦しめ、大幅賃上げなし



開会挨拶 足立 浩 中央執行委員長

組合掲示板

- 3月 6日(木) 10時~建交労中央行動/衆議院第一議員会館(大会議室)
3月 9日(日) 10時~トラックパレード浴道激励/東京都本部7階(門前仲町)
3月13日(木) 10時~バス関連支部(京王新労組)ストライキ集会京王電鉄本社前(京王線 聖蹟桜ヶ丘駅)
13時~鉄道本部貨物協議会 JR貨物本社前行動/JR新宿駅